

積雪地域においては、タイヤチェーンの未装着車が坂道を登れなくなることによる交通障害が毎年発生し、その結果、交通が麻痺し、社会生活はもとより人命さえ危機にさらすことがあります。

除雪は、交通障害を未然に防ぎ、安全で快適な 道路を維持するためのものです。

※除雪という作業には、いくつかのパターンがあり、行われる順序が決まっています。 ここからは、順序を追って説明していきます。



新雪除雪は、その名の通り、<u>降ったばかりの路</u> <u>面の雪を、通行車両に踏み固められないうちに除</u> 雪する作業です。

この新雪除雪は、高速除雪が可能な除雪機械で除雪する場合と、比較的低速な除雪機械で除雪する場合の2種類があります。



路面整正作業は、<u>通行車両により路面に</u>
<u>凹凸が発生した場合、路面の平坦性を確保</u>
<u>するために行う作業</u>です。この作業の良し
悪しが、その後の除雪に大きな影響を与えるため、大変重要な作業となっています。



拡幅除雪は、<u>円滑な交通を維持し、今後</u>の除雪に必要な堆雪スペースを確保するために行う作業です。路肩に溜まった雪の高さに応じて、除雪機械を使い分けて作業を行います。



雪庇・雪堤処理は、<u>高積雪地域において、</u> 通行車両の安全性を確保するために、雪庇・ 雪堤の崩落を回避することを目的に行う作業 です。

雪庇とは・・・道路の構造物に積もった 雪が、屋根のひさしのように道路方向にせ りだすこと。





路面凍結処理は、<u>通行車両の安全で円滑な</u> 交通の確保を目的として、スリップ事故等防 止の安全対策として行われる作業です。

この処理は、除雪の補助的役割として、凍結抑制剤散布車により薬剤散布を行います。



歩道除雪は、<u>冬期間における歩行者の安全と</u> 円滑な通行の確保を目的として行われる作業で す。

この歩道除雪に関しては、<u>地元の日常生活に</u> 密接に関わっていることから、地元住民の皆さ んの理解と協力を得ることが非常に大切です。



道路パトロールは、<u>通行車両・歩行者が安全に通行できるよう、路面状況等を定期的に</u>確認する作業であり、道路監視は、<u>道路画像のモニターを監視し、異状があれば迅速にパトロールカー等へ連絡を行う作業</u>です。



冬期間において、除雪機械を運転する除雪オペレーターの皆さんは、24時間体制で任務を遂行しています。

皆さんの安全を第一に考え、皆さんがまだ 眠っていると思われる出勤・通学前の早朝から 除雪作業を行っています。



福島河川風道

安全に雪道を走行するために

準備編

■タイヤや携行品の準備

- ・早めの冬タイヤ装着
- ・チェーン・けん引ロープ・ブースターケーブル・雪かき棒・スコップ・懐中電灯・手袋・ 長靴などの携行



■燃料やウォッシャー液を満タンに

- ・雪道の走行は燃料やウオッシャー液の消費量が増加
- ・トラブル発生時に、長時間車内で待機するためにも燃料が必要

■気象状況や道路状況の確認

- 最新の気象情報を確認
- 路面状況や通行止めの情報をチェック -



http://keitai.thr.mlit.go.jp/fukushima/kuriko



走行編

■ "急" のつく運転をしない

- ・「急発進」「急ブレーキ」「急ハンドル」は事故の元
- ・「ゆっくり発進」「ゆっくりブレーキ」「静かにハンドル操作」を

■車間距離をとってスピードは控えめに

・雪道は止まるまでに夏の10倍以上の距離が必要

■雪道運転での注意点



▼交差点とその周辺に 注意してください。

交差点は車から発生する熱で路面の雪 氷が解けて、表面に水が浮き非常に滑り やすい状態になります。



■わだちのある路面に ■注意してください。

わだちのある路面では、ちょっとした ハンドル操作でも、タイヤがわだちにと られて横滑りしやすくなります。



橋や高架道路の路面状態に注意してください。

橋は上下から冷やされるため、他の路 面が乾いていてもそこだけ凍ってブラッ クアイスバーンになっていることがあり ます。



■急ブレーキの危険性に■注意してください。

気温が下がると圧雪や凍結路面での急 ブレーキは、摩擦熱でタイヤとの間に水 滴ができるため、滑りやすくなります。



小さくても見えにくい凹凸に 注意してください。

小さい凹凸でも、車輪にさまざまな方 向から力が加わり、急に横滑りやスピン に見舞われることがあります。



■トンネルの ■出入り口付近の注意。

トンネルの出入り口付近は日陰になっていることが多いので、路面が凍ってブラックアイスバーンになっていることが多くあります。